

平群町防災協定締結式



協定書を手にする岩崎万勉町長(右)と古谷賢治
・日本非常食推進機構代表理事—平群町役場で

災害時に物資供給
非常食機構と協定

平群町

平群町は23日、災害
時の物資供給や防災活
動に関する協定を一般
社団法人「日本非常食

推進機構」(三重県四
日市市)と結んだ。同
機構は非常食や衛生用
品などを詰めた「白い
小箱」の備蓄推進活動
に取り組んでおり、三
重県外の自治体と協定
を結ぶのは初という。

同機構によると、三
重県、県内23市町と同
様の協定を締結。平群
町が町ぐるみで取り組
む「防災かまどベンチ」
設置活動に着目し、協
定先として白羽の矢を
立てた。防災かまどベ
ンチは普段はベンチと
して使い、災害時はか
まどとして炊き出しな
どに活用できる。町は

2013年度から5年
間で学校など避難所15
カ所に設置する計画
で、14年度までに5カ
所に整備した。
23日は岩崎万勉町長
と同機構の古谷賢治・
代表理事が町役場で協
定書を交わした。同機
構は防災意識の啓発活
動に協力し、万一の災
害時には町の要請で飲
料水や食料、衛生用品
などを提供する。
【熊谷仁志】